

江南の地元「条件付きで同意」と発表だが・・・ 住民の信頼を失う 介入と押しつけは許されません



中般若町のアンケート結果
賛同 14、反対 49
条件付き賛同 54、その他 2

江南市は昨年末、江南市側3地区の地元同意が得られたと新聞発表を行いました。しかし同意の取り付けを急ぐあまり、区の自主性に任せるべき領域にまで市が介入し強引に進めたことで、住民の間に深刻なしこりと市への強い不信感が残ったと市民から訴えが出ています。

また住民アンケートは「条件つき賛同」が多数であり、これで本当に地元同意が得られたと言えるのでしょうか。(右表)

「条件つき賛同」の多くが、地域振興策(地元還元策)に期待しての回答です。しかし地域振興策は、同意取得後の第1小ブロック会議において初めて検討が開始されるもので、江南市が地域振興策を示して同意を取り付けることはできないはず。財源の見通しはなく、他市町首長や他市町議会、住民の了解が得られる保障もありません。

市長暴走に各方面から異論

扶桑町の地元・山名3郷地区の同意が得られるかどうかは不透明です。新施設は「高効率」ごみ発電施設に・・・堀市長はこれを前提に、今年度内に補助金申請の手続きをしたいと提案しましたが、「どんな中身でどんな施設にするか、ブロック会議で何も検討されていないのに、国に申請するのはいかななものか」(12月議会・犬山市長答弁)「申請の前提となる地域計画は、施設の立地場所が定まっていないうちでは提出できない。国に計画を提出できるのは、地域住民と議会の理解が得られた時点」(12月議会・大口町長答弁)など、他市町首長から批判が出され、1月22日のブロック会議で、「年度内の申請は時間的に厳しい」と取り止めが決められました。

党議員団も参加する尾北ごみ処理施設研究会は昨年12月、ブロック会長の堀市長と4市町首長に対し、候補地の選定経過と進み方に疑問が

あるとして9項目にわたり是正を申し入れ、さらに1月20日に再度の申し入れを行いました。

まちづくり基本条例の精神で

ごみ処理施設は市民生活に欠かせない施設です。老朽化に伴い新設することは必要ですが、住民にとって不安が大きいことも確かです。だからこそ、まず公正・公平な候補地選定を行った上で、住民の訴えや不安に真摯にこたえて信頼関係を築き、時間はかかっても合意と納得が進むことが求められたはず。

ところが、江南市長が一方向的に手を挙げて候補地を押しつける最悪のスタート。異を唱える人たちが自由にモノが言えないと感じる重苦しい抑圧感、説明会の最中にもかかわらず「住民感情を逆なでする(12月議会・犬山市長の答弁)」補助金申請の提案、市がお膳立てした『条件付き賛同』の選択肢を含むアンケート実施・・・と続きました。

地元説明会の中では、住民の疑問に対し市職員が資料を丁寧に用意し答えようとする姿勢が見られただけに、また、ごみ・環境行政に日夜黙々と取り組む職員の姿があるだけに、市トップの民主度が厳しく問われるのではないのでしょうか。

原点に戻り徹底的なごみ減量を

2市2町では、新年度に各市町のごみ処理基本計画を住民参加で策定し、それに基づいて新ごみ処理施設の規模を見直すとしています。「出たごみをいかに処理するか」でなく、「発生抑制と分別・資源化」でごみ減量につなげ、環境を守り資源の浪費をくい止めることが重要です。

20年～30年後を見据え、国の間違ったごみ政策に追随するのではなく、地球にやさしいごみ行政を住民の声をしっかり聞いて進めることが求められます。

新築あきらめる？図書館

築37年が経過して老朽化し、段差が多い、狭い暗いなど問題が指摘される市立図書館は、近隣市町の中でも最低の利用状況(下表参照)です。市生涯学習基本計画は「新図書館整備を検討」としており、新図書館建設事業基金が現在7億4134万円あります。

昨年末の市議会全員協議会で市当局から、「図書館の東側隣接地の地主から、市で土地を購入してほしいと相談があった。土地購入と駐車場への整備、現図書館のバリアフリー化改修や浄化槽工事のために、基金を取り崩して充てることを検討している。」と説明がありました。

図書館建設基金は新築に備える積立金で、土地購入や修繕には使えません。取り崩すとすると基金条例の改廃が必要になるほか、新築の方向性にも影響が・・・。図書館を将来的にどうしていくのか、住民参加でしっかりと議論することなく、積立金を取り崩していったよいのでしょうか。みなさんのご意見をお寄せください。

近隣自治体で最低の利用状況(1人あたりの年間図書貸出冊数)

江南市 4.1冊 犬山市 6.92冊 小牧市 7.04冊
岩倉市 5.96冊 扶桑町 10.38冊 大口町 10.54冊

(2013年9月の厚生文教委員協議会での当局発表数字より)

市戦略計画の住民説明会にご参加を

まちづくりの目標と実現方策を示す戦略計画(長期総合計画)の後期期間(2014年度～2017年度)の見直し内容について住民説明会が開催されます。今回は市内4ヶ所の開催です。どしどし参加し、市政へ市民の意見を届けましょう。

1月26日(日) 10時～ すいとぴあ江南
1月28日(火) 19時～ 宮田学供
1月30日(木) 19時～ 布袋ふれあい会館
2月1日(土) 10時～ 市民文化会館

新年度予算編成への要望書を提出しました

日本共産党議員団は、1月16日、新年度予算編成にあたって市民の願いをまとめた132項目の要望書を提出しました。